

2012年11月8日

2013年3月期 第2四半期

(2012年4月～2012年9月)

# 連結決算説明資料

株式会社MCJ

東証マザーズ:6670

## 連結業績サマリー

## 売上高は前年を上回ったものの、各利益とも減益

## 累計期間（4～9月）

- 第2四半期よりグッドウィルを連結に取り込んだこともあり、前年比で増収
- 販売単価下落により売上総利益率が低下
- 過去最高益を更新した前年と比べて大幅な減益に

	2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期	対前年比
売上高	38,876	39,190	+ 0.8%
営業利益	1,487	418	- 71.8%
経常利益	1,623	551	- 66.0%
四半期純利益	886	389	- 56.1%

(単位:百万円)

## 会計期間（7～9月）

- グッドウィルを連結したことにより増収
- 年間で最も売上の落ち込む四半期であり、既存各子会社とも減益となったことにより営業赤字を計上

	2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期	対前年比
売上高	18,828	19,976	+ 6.1%
営業利益	592	△ 35	—
経常利益	662	45	- 93.1%
四半期純利益	376	82	- 78.2%

(単位:百万円)

## 連結業績予想比

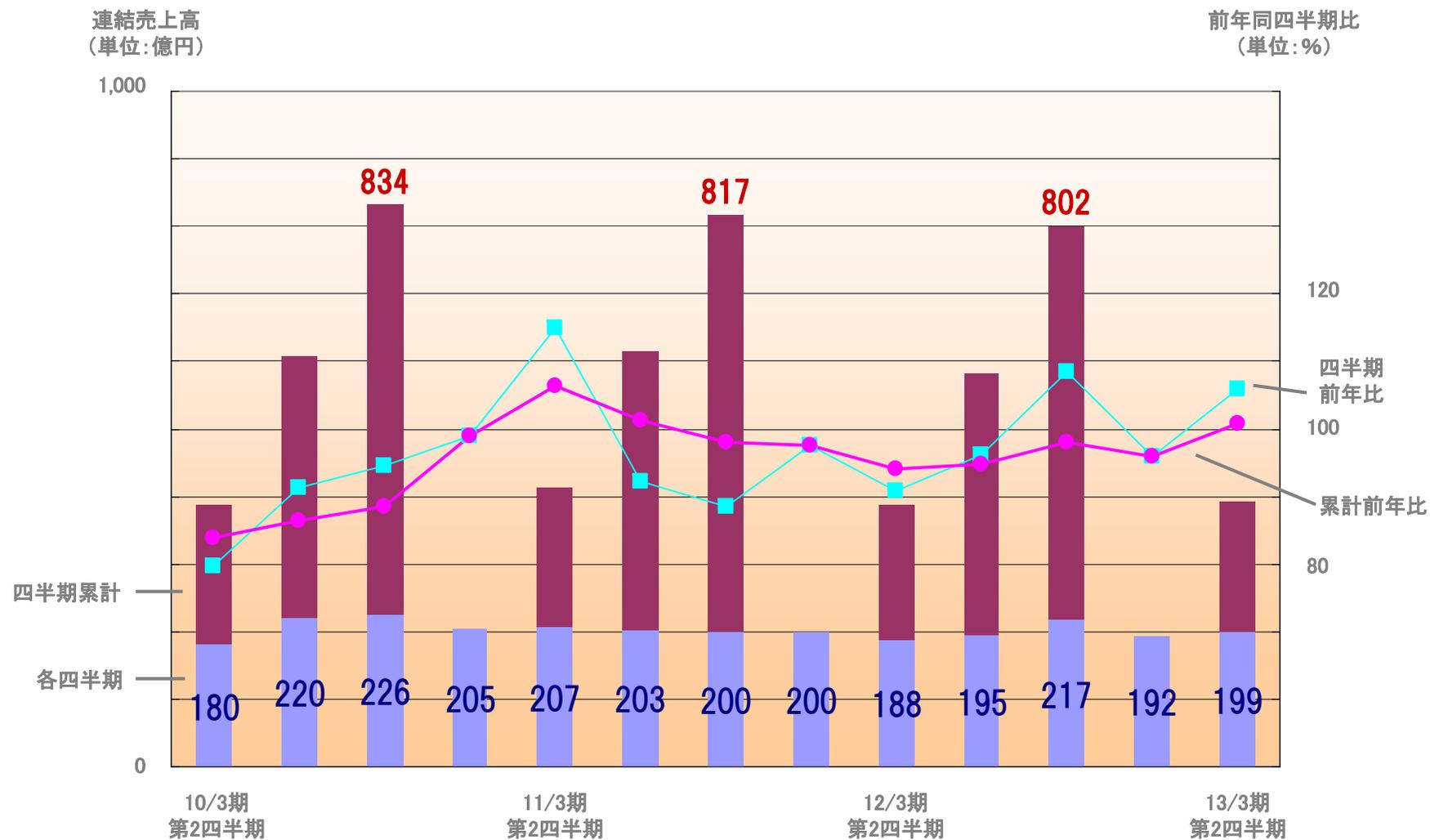
## 上期は前回予想に対し未達となり、通期予想も修正

	2013年3月期 第2四半期 実績	2013年3月期 第2四半期 5/24修正予想	達成率	2013年3月期 通 期 10/30修正予想	進捗率
売上高	39,190	41,669	94.1%	85,279	46.0%
営業利益	418	840	49.8%	1,478	28.3%
経常利益	551	966	57.1%	1,767	31.2%
当期純利益	389	524	74.2%	1,104	35.2%

(単位:百万円)

連結売上高推移

7四半期ぶりに、累計売上高が前年同期を上回る

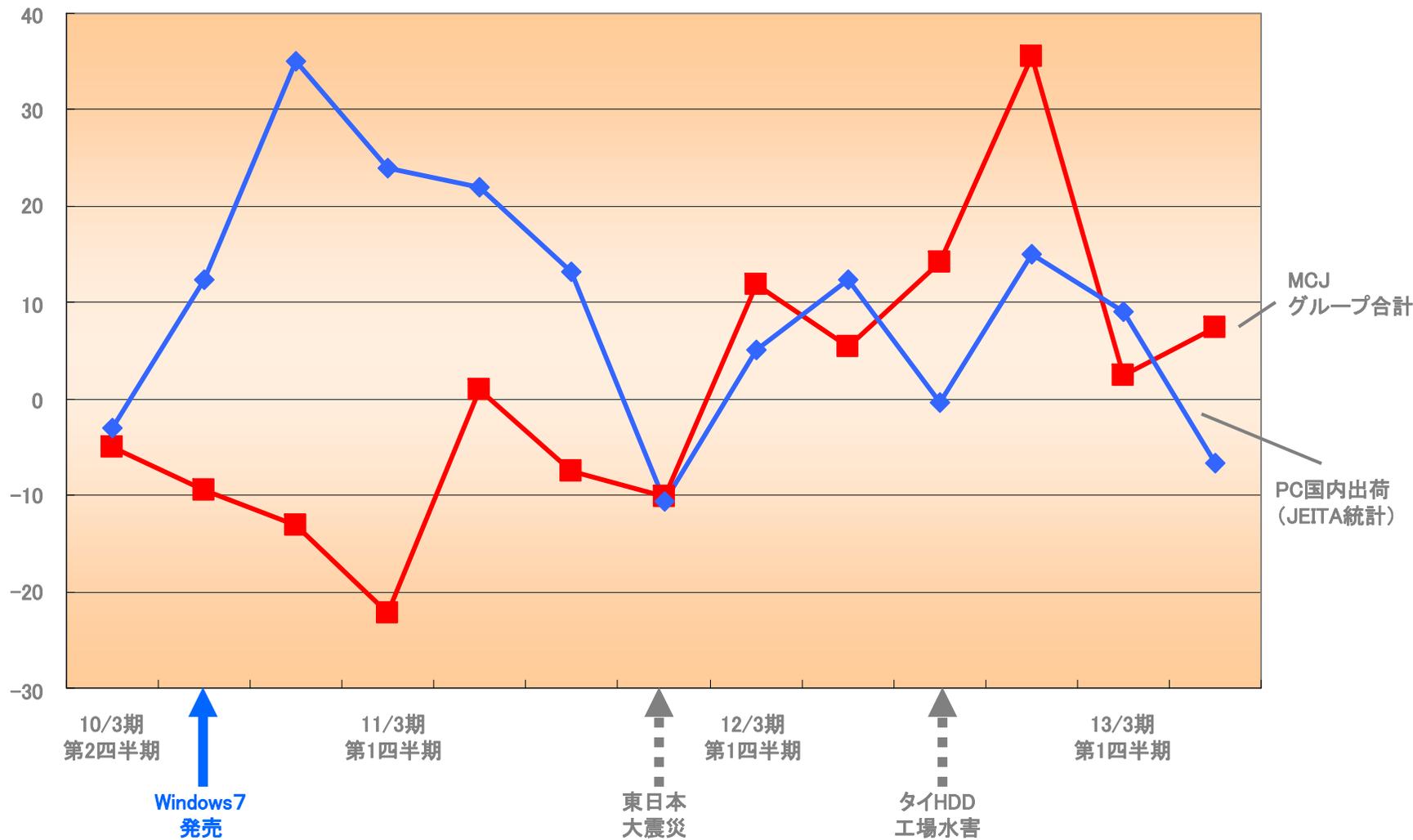


PC出荷台数

新OS発売直前ながら、PC出荷台数は前年比プラス

前年同四半期比  
(単位: %)

PC出荷台数前年比



## 連結業績前年比

## 販売単価の下落により、粗利率が2.2%低下

	2012年3月期 第2四半期		2013年3月期 第2四半期		前年比 増減	
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	売上対比
売上高	38,876	100.0%	39,190	100.0%	314	—
売上原価	31,199	80.3%	32,316	82.5%	1,117	+ 2.2%
売上総利益	7,677	19.7%	6,874	17.5%	△ 803	- 2.2%
販管費	6,190	15.9%	6,455	16.5%	265	+ 0.6%
営業利益	1,487	3.8%	418	1.1%	△ 1,069	- 2.8%
経常利益	1,623	4.2%	551	1.4%	△ 1,072	- 2.8%
税引前純利益	1,494	3.8%	601	1.5%	△ 893	- 2.3%
四半期純利益	886	2.3%	389	1.0%	△ 497	- 1.3%

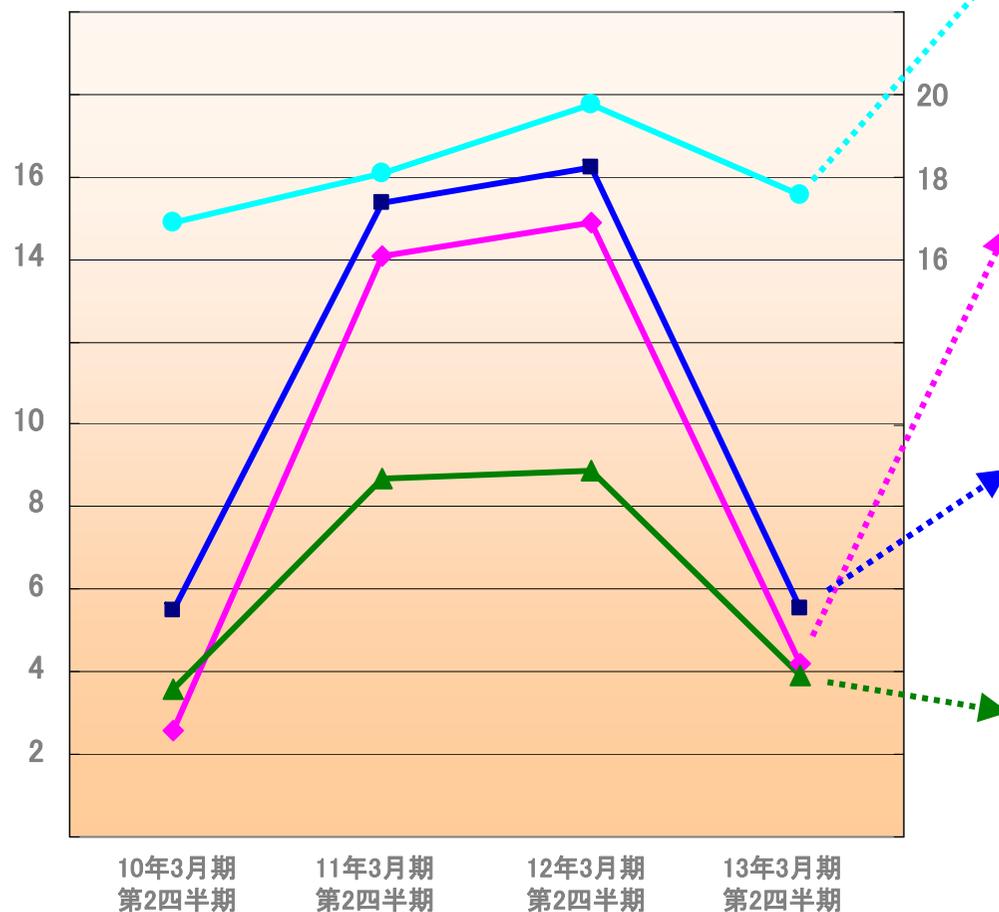
(単位:百万円)

連結利益推移

粗利率低下により、各利益とも3期前の水準に

累計利益額  
(単位:億円)

粗利率  
(単位:%)



粗利率 17.5%

- PCの販売は好調を維持し、台数は前年比増
- 販売単価の下落が続き、粗利率が低下

営業利益 4.1億円

- グッドウィル子会社化により固定費が増加
- 積極的な広告宣伝を継続

経常利益 5.5億円

- 営業外収益は主に受取手数料と受取賃貸料
- 営業外費用は主に支払利息、為替差損、賃料原価

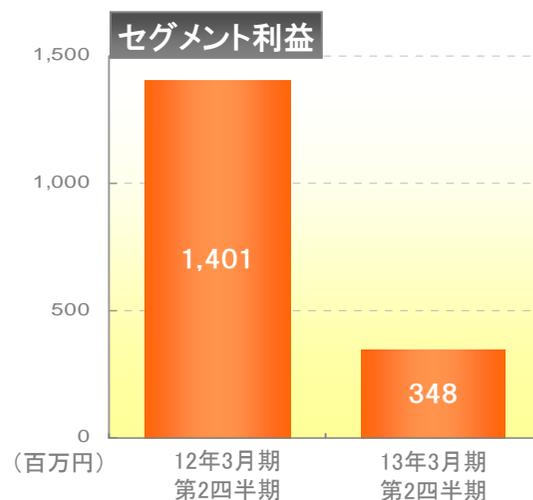
四半期純利益 3.8億円

- 特記すべき特別利益・損失の発生はなし

セグメント情報

PC事業、出版事業ともに増収ながら減益

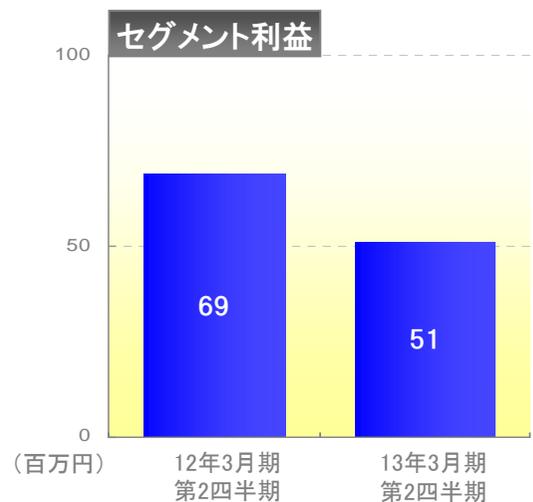
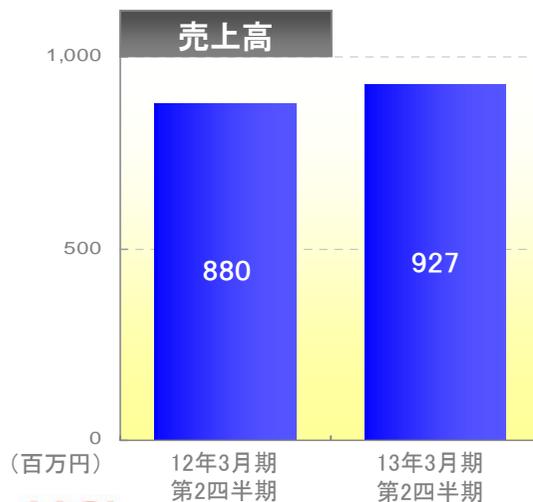
■ パソコン関連事業



主な要因

- 積極的な広告宣伝により、PCの出荷台数は前年を上回ったが、単価が下落
- 小売部門におけるパーツ販売の苦戦が続く
- 液晶ディスプレイの欧州販売は、出荷台数、ユーロ建て売上金額とも前年を上回る

■ メディア事業



主な要因

- 出版市場の縮小が続く中、新刊本を積極的に投入することにより、増収を達成
- 新刊点数増加に伴う制作コスト増により、増収ながら減益

## 財務的な健全性は維持

## ■ 連結キャッシュフロー

	2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期
営業活動による キャッシュフロー	1,340	2,352
投資活動による キャッシュフロー	△ 1,131	△ 536
財務活動による キャッシュフロー	△ 1,941	90

(単位:百万円)

## 前年との比較

- 売上債権と棚卸資産が大きく減少し、営業CFはプラス
- グッドウィル株式を取得
- 借入金は大きな増減なし

## ■ 財政状態

	2012年3月期 期 末	2013年3月期 第2四半期
総資産	36,916	38,270
純資産	16,904	16,925
自己資本比率	44.7%	43.2%
現金及び現金同等物	9,554	11,364
有利子負債	10,795	12,506

(単位:百万円)

## 前期末との比較

- グッドウィルの連結取り込みにより総資産が増加
- グッドウィルの有利子負債が加わり、有利子負債が現金等を上回るが、財務的な健全性は維持

## 業績予想

## 下期も厳しい価格競争を見込み、減益を予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
5/24公表予想	89,194	2,255	2,507	1,395
売上高比率	-	2.5%	2.8%	1.6%
10/30修正予想	85,279	1,478	1,767	1,104
売上高比率	-	1.7%	2.1%	1.3%
前期	80,238	2,373	2,615	1,741
対増 前減 年率	6.3%	△ 37.7%	△ 32.4%	△ 36.6%

(単位:百万円)

## 配当予想

## 通期業績予想の修正に伴い、配当予想も修正

	2012年 3月期 (実績)	2013年 3月期 (5/24予想)	2013年 3月期 (10/30予想)
年間1株当たり 配 当 金	5円14銭	4円12銭	3円26銭
配 当 性 向 (連 結)	15.0%	15.0%	15.0%
純資産配当率 (連 結)	1.7%	—	—

## ■本資料取扱上のご注意

本資料に記載された業績予想および将来予測は、作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断・記載したものであり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証し、または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行っていただきますようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用・転載等をご遠慮ください。



【お問合せ先】

IR担当

TEL:03-5821-7114